

## 登録手順

1 「早稲田大学リポジトリに関する内規」をお読みになった上で、「早稲田大学リポジトリ登録申請書」にご記入ください。

(ホームページからもダウンロードできます：  
<http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/>)

2 登録申請書を知的生産物(PDF/WORDファイル等)と共に図書館へご提出ください。

3 **完了**  
図書館が情報検索のための体裁を整えたうえで、保存・公開いたします。

### リポジトリへの知的生産物の提供については以下の点にご注意ください

- 共同研究者や執筆者がいる場合、全員の承諾が必要です。
- 出版社が著作権を保持している場合、出版社の許諾が必要です。

海外の学術雑誌の90%以上が、著者がリポジトリで論文を公開することを認めています。

日本国内でも掲載を認める出版社・学会が増えています。

※ご不明な点は下記までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ・登録申請書提出先】  
早稲田大学図書館 情報管理課 リポジトリ担当  
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1  
TEL: 03-3203-4322 FAX: 03-5286-1757  
E-mail: [dspace@wul.waseda.ac.jp](mailto:dspace@wul.waseda.ac.jp)

# 早稲田大学リポジトリ

## DSpace@Waseda University

“知”を発信する新しいかたち  
～早稲田からWASEDAへ～

# “知”を発信する 新しいかたち

～ 早稲田から W A S E D A へ ～

## 早稲田大学リポジトリ(DSpace@Waseda University)とは

早稲田大学リポジトリ(DSpace@Waseda University)とは、早稲田大学の研究者が作成したさまざまな知的生産物を永続的にデジタル保存し、インターネット上で公開するシステムです。早稲田大学リポジトリは一般公開されており、日本国内のみならず広く世界中から閲覧されています。学内の知的生産物を世界にむけて発信することにより、早稲田大学の掲げる「グローバルユニバーシティ：早稲田から WASEDA」の実現を目指します。管理運営は早稲田大学図書館が行っています。

早稲田大学リポジトリ(DSpace@Waseda University)  
(URL: <http://dspace.wul.waseda.ac.jp/dspace/>)

※DSpaceとはアメリカ、マサチューセッツ工科大学とヒューレット・パカード社が共同開発したオープンソースのソフトウェアです。

## 研究者にとってのメリットとは

### ① 視認性の向上

研究成果をリポジトリで公開する際には、世界標準仕様に準拠したデータが付与されますので、“Google Scholar”などからも検索されやすくなります。また、国内の研究者・学生の間で利用の多い“CiNii”からもアクセスできるようになります。

### ② 管理コスト削減

自著論文の保管、共同研究者との情報共有、指導学生への資料提供などにかかるコストの削減が期待できます。

### ③ 研究成果の永続的な保管・公開

研究成果には個別のハンドル番号(永久識別子)が付与されるため、URLなどの変更によるアクセス不能といった問題は起こりません。研究成果の永続的な保管・公開が可能となります。

## リポジトリイメージ図

